令和7年7月31日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

～速報版解析雨量における気象庁気象ドップラーレーダー二重偏波情報高度利用の一時停止～
(配信資料に関する技術情報第 650 号、配信資料に関する仕様 No.11601 関連)

概要

速報版解析雨量では、気象庁気象ドップラーレーダーの二重偏波情報を利用していますが、主に強い雨において解析値がやや過大（最大でも 1.2 倍程度）になってしまう可能性があることがわかりました。

このため、令和7年6月4日に開始した速報版解析雨量における二重偏波情報の高度利用（配信資料に関する技術情報第 650 号）を一時的に停止し、気象レーダーの反射強度から降水量を推定する令和7年6月4日以前の手法に戻します。なお、30 分間隔で配信している解析雨量では、不具合の影響を受けないため引き続き二重偏波情報の高度利用を継続します。

今後、速報版解析雨量での不具合を改修し、二重偏波情報の高度利用を再開する予定です。利用再開時に改めてお知らせいたします。

この変更に伴う配信資料のフォーマットなどの変更はありません。

1 実施日時

令和7年7月31日（木）15時（JST） 初期時刻の資料から